

KAWABE

ごぼう・長いもの栽培床づくりに理想的な均質耕土特性を実現した！

ロータリートレンチャー

TDT・RL シリーズ

ニューマシーン
新発売

理想的耕土特性を追い求め遂に実現！

従来のロータリー(ホイール)式の欠点を一掃した独創の先新技术



写真はTDT-823-11070型



写真はRL-701-1200型

従来ロータリー式(ホイール式)トレンチャーで根菜栽培床の部分超深耕(から掘り)をして栽培した場合、「部品の消耗は少ないが、大きいトラクタが必要…、また栽培床の側壁が凹凸、下層が硬くなってよい長いものができない、その上、掘り取りにくい…」などのご不満や御意見がありました。これらの欠点を先進技術を駆使し、一挙に解決、完成したのが新型ロータリー式トレンチャーです。



写真はRL-822-11080型

すべてに亘ってロータリー式の常識を破った新鋭機



から掘り・整畦作業



から掘り・整畦・培土同時作業

耕土特性(深耕床の土の硬度分布) 貫入硬度計による当社測定値

チェーン式に匹敵する「耕土特性」を実現!

部分深耕(から掘り)した栽培床の深さ別土壌硬度分布は、従来のロータリー式の場合、深くなるにしたがって著しく硬くなる特性がありました。(第1図参照)

これに対してチェーン式の場合は第3図の通り表層も、深さ1.2mの超深層も同じ軟かさの理想的な均質耕土特性をもった栽培床をつくります。(第3図参照) この「耕土特性」が、形格のよい高品質の長いもや、ごぼうづくりの必須条件なのです。

新型ロータリートレンチャーRLシリーズは第2図に示すように、1.2mの深さでもチェーン式とほとんど変わらない軟らかさを実現した「耕土特性」を達成しました。(第2図)

従ってチェーン式に匹敵する長いもの品質と収量が期待できます。

滑かな側壁の栽培床…高品質の原点です。

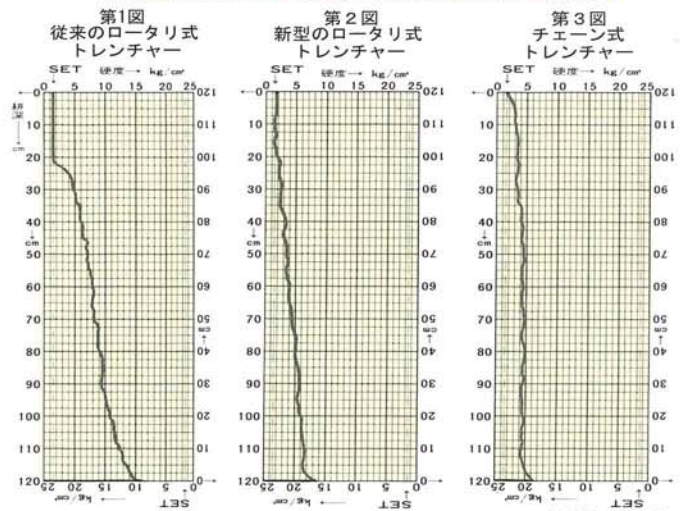
部分深耕栽培床の側壁が、チェーン式と変わらない滑らかさで、長いものが真直に成長し、曲りや、不整形いもの発生がありません。つまり美しい形態のよい長いものづくりの第2の必須条件です。

収かく時の掘りとりもラクラク…うれしい「耕土特性」

長いもやゴボウが掘りにくい…といわれたロータリー式の欠点は新型ロータリー式では発生しません。チェーン式とほとんど同じ様にラクラク掘りとりできるのです。よいことづくめのうれしい新型ロータリートレンチャーです。

従来の常識を破った低馬力、省エネを実現。

従来のに比べ½の低所要馬力…正に常識を超えた省エネマシン、ほぼチェーン式に準ずる動力特性を確立しました。



第1図 従来のロータリー式トレンチャー
深さ20cm迄、土の硬さは0に近くフワフワした状態。しかし、60cm〜1.2m迄深くなるに従って硬くなる。長いもの先端が変形する原因や掘り取りにくい原因となっている。

第2図 新型のロータリー式トレンチャー
深さ20cm迄は従来と変わりはないが1.2mでもチェーン式トレンチャーとほとんど変わらない土の軟らかさを実現した。

第3図 チェーン式トレンチャー
チェーン式は深さ10cmから1.2mまで一直線で、同じ硬度分布を示す。理想的な土の軟らかさである。この均質深耕のため、長いもやごぼうの高品質増収ができる。

理想の「耕土特性」を発揮するパテント構造のブレード

理想的耕土特性を発揮する耕うんブレードは、カワベ独創のパテント構造です。だからこそ実現できたユニークな性能なのです。又、耐久性も抜群で経済性は格段にすぐれています。

理想的耕深1.2mは勿論、1.1m仕様も準備。

長いも、ゴボウ栽培の理想耕深1.2mを達成する1.2m仕様その他、1.1m仕様もそろえました。

仕様 (TDA、RL-822、TDT-823 シリーズは受注生産)

(本機の寸法は整畦器を除いたものです)

形式	タイプ	適応トラクタ(PS)	深耕条数	条間(cm)	耕深(m)	耕幅(cm)	全長(mm)	全高(mm)	全幅(mm)	全重(kg)	作業速度(km/h)	
RL-701	1200	45~70	1連	任意	1.2	18	2050	1990	1600	533	0.5以下	
RL-702	1211	45~70	2連	110	1.2		2060	1970	1740	807		
	1212			120	2150		1930	1590	880			
RL-822	11072	80~100		3連	72	1.1	1950	1930	1590	889		
	11080		80		2160		1855	1850	1160			
TDT-823	11070	90~120	3連		63	20	2160	1855	2350	1180		
	11063			70	2160		1855	2650	1200			
SRL-602	06070	40~60		2連	80		0.6	1640	1300	1700		440
	TDA		1200		80~100	90~120		1.2	18	2720		2245
TDQ	11080	100~120	4連		80	1.1		18	2230	2240		3000

※本仕様は予告なく変更することがあります。

川辺農研産業株式会社

本社 〒206-0812 東京都稲城市矢野口574-4 TEL 042-377-5021 FAX 042-377-8521
 青森営業所 〒034-0051 青森県十和田市伝法寺字大窪1-13 TEL 0176-28-2286 FAX 0176-28-2471
<http://www.kawabenoken.co.jp>

●特約店

K170702